

平成24年（2012）12月3日～6日

平成24年度（2012）

第4回出雲市議会（定例会）
一般質問通告一覧表

平成24年度（2012）第4回出雲市議会（定例会）一般質問通告一覧表 目次

12月3日(月)10:00 開会			12月4日(火)10:00 開会			12月5日(水)10:00 開会			12月6日(木)10:00 開会		
順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ
1	遠藤力一	1	1	西村 亮	5	1	原 隆利	9	1	松村豪人	13
2	勝部順子	1～2	2	多々納弘	5～6	2	小村吉一	10	2	伊藤繁満	14
3	川上幸博	2～3	3	萬代輝正	6	3	曾田盛雄	10	3	福代秀洋	14
4	飯塚俊之	3	4	大場利信	6～7	4	木佐 宏	11	4	板倉一郎	15
5	米山広志	3～4	5	井上恵夫	8	5	大国陽介	11～12	5	井原 優	16
6	坂根 守	4	6	保科孝充	8～9	6	板垣成二	12～13	6	珍部全吾	17

平成24年度（2012）第4回出雲市議会（定例会）一般質問通告

質問者	15	遠藤力一	質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
			1. リース方式による公共施設へのLED照明の導入について	<p>電力多消費のわが国においては、逼迫する電力事情を背景に、省エネ対策として公共施設へのLED照明の導入は積極的に検討すべき課題だ。またLED照明の導入は、電気料金値上げによる財政負担の軽減を図ることにもつながる。</p> <p>しかし、LED照明への「切り替え」となると、照明器具が高価なため、予算確保に時間がかかる。また、導入できても、初期費用は重い負担とならざるをえない。</p> <p>そこで一つの手法として、民間資金を活用したリース方式によって公共施設へのLED照明導入を進める動きがあるが検討してはどうか。</p> <p>① 公共施設の省エネの取り組みの状況 ② リース方式による公共施設や防犯灯へのLED照明の導入の検討について</p>	市長	
			2. レアメタル等の回収・リサイクルの取り組みについて「小型家電リサイクル法」の成立を受けて	<p>携帯電話やデジタルカメラなどの使用済みの小型家電に含まれるアルミニウム、貴金属、レアメタル（希少金属）などの回収を進める小型家電リサイクル法（使用済み小型電子機器等再資源化促進法）が、公明党の主導により、本年（2012年）8月に成立し、来年（2013年）4月に施行となる。この法律の施行を受けて出雲市としてどのように取り組む考えか伺う。</p> <p>① リサイクルの状況を伺う ② 小型家電リサイクルの取り組みについて</p>	市長	

質問者	27	勝部順子	質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
			1. 向陽中学校建設	<p>① 向陽中学校建設の総事業費。 ② 向陽中学校建設にあたり、普通教室にモデル的に冷房完備される理由。 ③ 今後の学校建設に併せ、全学校施設に冷房完備をされるのか。</p>	市長	

2. 平成23年度決算から	① 木綿街道 ア 旧石橋酒造の土地・建物取得の目的。 イ 木綿街道まちづくり事業の目的と効果。 ② 地域イベント支援交付金事業 ア 23年度の事業は19事業で、そのうち13事業が平田地域。佐田地域が2事業。多伎地域が1事業。湖陵地域が1事業。大社地域が2事業である。あまりにも地域差があるのではないか。 イ イベント事業に対する、市長の考えを伺う。	市長	
3. 市営住宅入居基準の連帯保証人制度の廃止	① 高齢で身寄りがいない人などは、保証人がいなくて市営住宅に入居できない状況にあるのではないかと、心配している。 ア 市の現状について。 イ 保証人がない人は、市営住宅に入居は出来ないのか。 ウ 全国の自治体で、連帯保証人制度を廃止している自治体は無いのか。 エ 保証人制度に代わる対策はないのか。	市長	

質問者	20 川上幸博
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 出雲市の松くい虫対策の現状について伺う。	① 松くい虫防除の空中散布中止後、空散再開を要望する声が多くなっているが、出雲市松枯れ対策再検討会議の答申書には、空中散布再開に向けた動きはありません。しかし、松枯れは急速に進んでいます。このような対策方針で松くい虫被害は減少していくのか市としての方針を今一度伺う。 ② 今年は、特に雨量が少なく異常天候でした。現状で枯れている松は、松のマダラカミキリによるものなのか、ほかの要因はないのか、市としてこのように拡大した原因についての見解を伺う。 ③ 白砂青松の地として、この地域は海岸に松林が広がり防風や防砂林として保安林に指定が行われている。この保安林の持つ意義と指定機関の果たさなければいけない役割と地権者として果たす役割について伺う。 ④ 差海川以北の防除方針と現状認識に基づいた防除対策体制を県、市としてどのように取り組まれているのか伺う。また、植栽をするのにあたり樹種選定をどのようにするのか伺う。	農林水産 調整監	

	⑤ 現在、北山地域において松枯れ木の撤去が進められているが、今後の植栽計画を示していただきたい。		
2. 多伎から大社までの砂丘海岸の現状と砂丘復元に向けた市の方針を伺う。	<p>① 出雲市の砂丘海岸において汀線が後退している。このまま放置すれば後背地の道路や家屋にも影響が出てくる。この現状を出雲市として、把握しているのか、対策は講じているのか伺う。</p> <p>② 大社築港の西側では、砂がたまり漁業者も困窮しています。また、稲佐の浜周辺では、飛砂の被害に困っている。この砂を運んで多伎から長浜海岸の砂丘復元に向け利用すべきと考えるがサンドリサイクルへの方針を伺う。また、この地域の海底状況の調査を行い海底の砂がどのように動くのか調査を行うことが必要と考えるが市の考えは。</p> <p>③ 県に対し重点要望が行われているが、一向に進展がみられない。県としての砂丘海岸復元に向けた対応策が行われているのか伺う。</p>	都市建設部 部長	

質問者	7	飯塚俊之
-----	---	-------------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
森林バイオマス活用について	<p>① 出雲市の森林対策の現状</p> <p>② 出雲市の木質バイオマス活用の現状</p> <p>③ 木の駅プロジェクトの評価</p> <p>④ 出雲市への木の駅プロジェクトの導入</p>	市長	

質問者	28	米山広志
-----	----	-------------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 広報いずもの誤掲載	<p>① 資産税課が誤掲載するまでの経過</p> <p>② 資産税課の今までのチェック体制と今後の体制強化</p> <p>③ 市民の皆さんに対する信頼回復を具体的に</p>	市長	

	④ 職員の懲戒処分		
2. 出雲エネルギーセンターに関する問題	① 神門地区エネルギーセンター等問題対策委員会の設立日 ② 稼働年数は20年を限度とした当初約束はいつされたか、その内容 ③ 神門コミュニティセンター	市長	
3. 都市計画税見直し	① 検討会の内容が中間を含めて報告がされていません。その理由。 ② 過去には市の関係する公共料金の変更が検討された時には、審議会などが設置されています。今回設置されなかった理由。 ③ 他に替わる財源として、市長は「人件費の削減をする」との説明でした。具体的内容 ④ 廃止された場合の財政面と事業への影響力	市長	

質問者	25	坂根 守
-----	----	-------------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
観光振興の対策は	<p>神話博しまねのイベントも多くの入場者でにぎわった、大社神門通りも石畳になり門前町にふさわしい風情となった、また多くの新しい店がオープンして活気が出たように感じる。今後出雲市の観光施策をどうするのか伺う。</p> <p>① 7月21日～11月11日まで開催された神話博しまねは予想を超える入場者でにぎわった、しかしながら出店した業者は売り上げが少なく、早々に撤退したところもあったようだ。良かった点は何か、反省点は何か、経済効果はどうであったか伺う。</p> <p>② 神話博しまねは県の事業、地元出雲市との連携はうまくいったのか、現在県と市町村との観光戦略はどうなっているのか。島根の観光地やイベントをうまく組み合わせて他県からの観光客誘致につながる施策はあるのか。</p> <p>③ 5つ星の出雲市を目指す以上おもてなしの心も5つ星でなくてはいけない、観光業者の方、特に接客業の方、ボランティアガイドの方そして市民におもてなしの心が広がっているのか。</p> <p>④ 出雲市の観光イコール出雲大社と思われるがオール出雲の観光事業のかさ上げが必要と思われるが。</p>	市長	

質問者	11	西村 亮		
質問事項	質問内容		答弁を 求める者	記 事
地籍調査に関する現状と課題	① 松江市と出雲市の境界線と地籍調査の課題 ② 松江市と接する伊野地区の特殊事情 ③ 民境界が松江市と出雲市の境界にならない事の次第は ④ 松江市の地籍調査は完了していると聞いているが松江市の現状を把握しているのか ⑤ 松江市、出雲市の問題点の把握と今後の方針		市長	

質問者	6	多々納 弘		
質問事項	質問内容		答弁を 求める者	記 事
1. 男女共同参画社会の実現について	① 男女共同参画社会実現についての基本理念を伺う。 ② 男女の性別による固定的な捉え方を反映した制度慣行が改善され、社会活動に制限なく参画出来る社会の実現についての所見を伺う。 ③ 男女が社会の構成員として市の政策並びに地域および民間の団体における方針の立案および決定に参画する機会が確保される社会の実現についての所見を伺う。 ④ 男女比率について伺う。 ア 市職員について (ア) 職員の総数と男女別人数と比率 (イ) 課長補佐の総数と男女別人数と比率 (ウ) 課長の総数と男女別人数と比率 (エ) 部長の総数と男女別人数と比率 イ 市長の任命、委嘱する各種団体について (ア) 各種団体ごとの委員総数と男女別人数と比率		市長	

2. 農地の耕作放棄地対策について	① 出雲市の総農地面積と田、畑、その他、別の面積と不耕作地面積について伺う。 ② 斐川町の総農地面積と田、畑、その他、別の面積と不耕作地面積について伺う。 ③ 現在実施されている不耕作地対策を伺う。 ④ 今後実施予定の不耕作地対策を伺う。	農林水産調整監	
-------------------	--	---------	--

質問者	17 萬代輝正
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 長岡新市政での行財政改革の進展と今後の政策は如何に	① 市長就任以来、重点課題の一つである「行財政改革」はどれほど進展したか ② 今後の財政見通しと政策的予算の投資をどのように考えるか。	市長	
2. 大切な財源「都市計画税」今後の検討スケジュールを示されたい	① 都市計画税の導入の経緯と目的について説明を ② なぜ突然「都市計画税廃止」の新聞記事が出たのか ③ 都市計画税の減額分はどのような形で補えるのか ④ 今後の検討スケジュールは（又は決定しているスケジュールは）	市長	

質問者	1 大場利信
-----	--------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 新しい出雲市総合振興計画について	新しい出雲市総合振興計画について、以下の点を伺う。 ① 計画期間についてであるが、「基本構想」は10年で妥当かと考えるが、政治、経済、社会情勢の変化が激しく動き、スピードが要求される今日、「基本計画」及び「実施計画」での定め方は重要であるとする。特に、戦略プロジェクトとして位置づけられる34の施策・事業については、いずれも重要で、本市の発展のために不可欠であり、予算の重点配分や専属スタッフの配置など人事、組織、予算を総動員して実施されるべきものとするが、この点を伺う。 ② 次に、当初示された素案27ページの「行財政改革の推進」には「斐川町との合併によ	市長	

	<p>り公債費は更に増加し」あるいは「斐川町との合併後において、実質公債費比率、将来負担比率ともに県内8市で最も悪い状況で・・・」などの表現があったが、修正後の案には「斐川町」という記述が削られている。</p> <p>財政硬直化の元凶は「斐川町との合併である」と言わんばかりの認識が執行部にあるとすれば、合併後の新市の一体感の醸成に努めている者の一人として看過できないものと考ええる。どのような点（数字）を根拠にそのように記述されていたかその内容（数字）を伺う。また、「斐川町」という記述が削られた経緯、及び今後の斐川地域への投資についてどのように考えているのか併せ伺う。</p>		
<p>2. 再び出雲市立総合医療センターについて伺う。</p>	<p>出雲市立総合医療センターは、新病院の開院及び新病院事業管理者による運営という新たな局面を迎えたが、今後の健全経営と地域医療への貢献を期待し、以下の諸点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① H23年度の外来及び入院別及びH24年度上期の外来及び入院別に、患者の総数と地域別（出雲、平田、斐川、市内のその他）の比率について伺う。 ② 同様に、PET-CTの利用者総数と地域別利用動向について伺う。 ③ 全出雲市民から愛され、「〇〇であったら総合医療センターへ行こう。」という思いを持ってもらう必要があると考えるが、どの分野あるいは診療科が“強み”か伺う。 ④ 特に出雲市内の大病院（医大及び県中）との間の病院間連携あるいは役割分担について伺う。 ⑤ 地域医療の充実という使命も有しているが、地域医療連携体制、いわゆる地域の保健、介護、福祉分野と連携した取り組みの現状について伺う。 ⑥ H23年度は前年度に比較し、常勤医師3人の減により患者数が低迷したが、医師確保のため方策について伺う。 ⑦ 病院は経営体であり、マンパワーの施設（接遇も含めて）である。院内の経営に関するワーキンググループなどへ医師、看護師、技師が参加するしくみがあるのか伺う。 ⑧ 委託業者、特に医事、電子カルテ、物流、給食部門の委託業者の経営ノウハウや意見を経営改善に活用することも大切と考えるが、現状と考えを伺う。 ⑨ 電子カルテシステムと他のシステム（医事、物流、薬剤）を統合することにより院内の経営情報の速やかな捕捉が可能となり、経営分析などに役立つと考えるが、実施する考えはあるのか伺う。 ⑩ 「出雲市立総合医療センター改革プラン」の変更の概要を伺う。 ⑪ 最後に、2014年度から新会計制度が導入される予定であるが、主な変更点と総合医療センターの財務諸表への影響について伺う。 	<p>病院事業 管理者</p>	

質問者	5 井上 恵夫		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
農業就労者の高齢化に伴う離農者対策として農業サポート事業の重要性	<p>食料は国家にとって、国防と同じ位の大切な国家戦略事項の一つと思うが、最近の農家の実情はきびしい環境におかれている。農家の高齢化、一次産業の重要性が失われて、自給率が40%と島根県においても、6万6千人の農業者が3万人まで減少している。生産額も1千億が600億と著しく減少している現状である。高齢化対策として農業サポート制度の必要は、農業者にとって喫緊の問題である。</p> <p>① 農業の高齢化対策事業の支援事業の実情と今後の対策はどのように取組みされるか。 ② 農家支援の農業ヘルパーの養成事業への取組は、又その状況は ③ Iターン、Jターン、Uターンの支援サポートの実情と就農状況は ④ 総合的農林漁業の雇用の場としての事業推進の今後の展開を伺いたい</p>	市長	

質問者	4 保科 孝充		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 旧斐川町と合併して1年が経過した。市長としての感想を伺う	<p>① 旧斐川町と合併して1年が経過した。市長としての感想を伺う。 ② 合併協定書の項目でイベント開催補助金、助成金について伺う。</p>	市長	
2. 健康・医療・福祉政策を進める拠点施設の早期整備を求める	<p>出雲市の健康・医療・福祉政策を進める拠点施設の早期整備を求める ① 出雲市全域の健康・医療・福祉政策を統括指導し、旧出雲市中心部の市民を対象とした健康・医療・福祉拠点施設の整備が急がれると思うが、今後どのように考えているのか。</p>	市長	
3. 出雲市非正規職員と正規職員の給与等について伺う	<p>出雲市非正規職員と正規職員の給与等について伺う ① 非正規職員の職種（嘱託・臨時）ごとの人員と平均給与・考え方について伺う。 ② 正規職員の平均給与等について伺う。 ③ 非正規職員の賞与について検討する考えはないか伺う。</p>	市長	

4. まめながタクシーと生活バスについて	① 生活バスの運行について 合併前の斐川町の考え方（議会答弁）として、荘原地域から出雲市の中央へ向けての生活バスを平成24年度目標に運行するとのことであったが、検討され実行に移されるのか伺う ② まめながタクシーについて ア 年齢層等利用者の幅を広げることには出来ないのか イ まめながタクシーにかかる経費と他の地域のバス運行にかかる経費について	市長	
----------------------	---	----	--

質問者	31 原 隆 利				
質問事項	質問内容		答弁を 求める者	記 事	
1. 9月3日に提出された神門地区からの要望書について	エネルギーセンター建設の根本にある誤解を質す。 ① 「稼働を20年」と約束したか。 ② 7地点のダイオキシン測定値はいかほどか。 ③ 「フローラ出雲」は公共の福祉のための施設として建設されたのか。		市長		
2. 出雲市職員としての質の確保と労働意欲について	① 市内最大のサービス産業として質の確保ができているか。 ② 職員の正規、非正規の比率と人数。 ③ 公平・公正、思いやりの行政、に何が必要か。 ④ 労働の代償とは何か。		市長		

質問者	12 小村 吉一				
質問事項	質問内容		答弁を 求める者	記	事
小中学校再編方針を問う	<p>① 再編を行っても「適正規模校」にならない中、「1学級20人程度以上の学級」を「適正規模校に近づく」とした新たな根拠とその教育的意味を伺う。特に「20人」とした理由は、</p> <p>② 再編により校区は広大になり、地理的にも複雑となる。「地域に学ぶ」、「地域と学ぶ」ためには、教育を進める上で大変な困難性が生ずると思われる。子どもの認識能力（小学校）から考えてもどうであろうか。この点での教育的見解を伺う。</p> <p>③ 複式学級は解消すべきものとして再編は基本的に進められている。しかし、県内では、複式学級が多く存在している。複式学級への教育的見解を改めて伺う。</p> <p>④ 「学校がなくなれば過疎化に拍車がかかり、地域が衰退する」とした地域の声にきちんと応えるべきである。地域の産業振興策や定住政策などをきちんと示して再編を進めるべきであると考えているかどうか。</p> <p>⑤ 中学校の再編の理由として、「部活動の選択肢の増」があげられているが、部活動は今後どのようにあるべきものと考えているのか。</p> <p>⑥ 再編により、教職員が多数減員となる。本市にとって教育的損失はもちろん、経済的な人的損失についてどのように考えているのか。</p>		教 育 長		

質問者	21 曾田 盛雄				
質問事項	質問内容		答弁を 求める者	記	事
農業、農村整備事業について	<p>① 国の農業関係に対する予算状況について伺う。</p> <p>② 島根県、出雲市の予算措置と将来の考え方について伺う。</p> <p>③ 用排水路・排水ポンプ・ため池などの農業用施設の整備改修と、受益者負担の割合、低減策について伺う。</p> <p>④ 農地・水保全管理支払交付金による共同活動等の定着と推進の継続及び、土地改良区の事務のあり方について伺う。</p> <p>⑤ 戸別所得補償制度は今後も続くのか。ネコの目行政の問題点と、TPP他、自由貿易協定に対する本市の考え方について伺います。</p>		市 長		

質問者	10 木佐 宏				
質問事項	質問内容		答弁を 求める者	記 事	
長岡市政の実像を暴き・全 主権者へ警鐘す、これで良 いのか憂愁出雲市。	<p>① これが開かれた市政・市民本位の施策と言えるのか 市道、県道、国道改良事業への立ち位置は、自らの選挙への集票マシンへのカレイ目線を最優先し、主権者足る住民の最大公約数民意を土足で踏みにじり、トップダウンで強行実施へ手段を選ばず奔走を続けられる。</p> <p>② 理不尽な市税支出への指弾も真摯に受け止める姿勢すら皆無 一畑電車への莫大な資金援助、さらに長期借入金無利息貸与、不適切対応放置続行等など公僕としての責任観念微塵も無し。</p> <p>③ 子どもや、生活弱者への為政者としての理念の欠如も甚だしいのではないかと。 予見の義務も果たさないばかりか、いたわりの志もない、施策に先見の明も皆無、あるのは上位下達の傲慢・偏見独裁姿勢と卑劣な責任転嫁執務の続行あるのみ。</p>		市長		

質問者	13 大国陽介				
質問事項	質問内容		答弁を 求める者	記 事	
1. 市長の政治姿勢について (消費税、原発ゼロ、 TPP、オスプレイ)	<p>① 消費税が増税されれば出雲市民に大きな影響を及ぼし、市民生活、中小企業の経営に大きな打撃となり地域経済への影響は計り知れない。市民のくらしを守る自治体の首長として消費税の増税に反対することを求めるが、いかがか。</p> <p>② 各種世論調査をみても「原発ゼロ」は多くの市民、国民の願い。新エネルギーの拡大とともに原発ゼロに向けた市長の決意を伺う。</p> <p>③ 民主党政権がTPP参加に向けた動きを強める中、JAや医師会などから強い批判の声があがっている。日本農業に壊滅的打撃を与え、公共事業や医療保険制度にも大きな影響を及ぼすTPPには参加すべきではないと考える。所見を伺う。</p> <p>④ 島根県西部を中心に米軍機の低空飛行訓練が問題となっている。このような中、オスプレイも中国地方を含む日本各地での訓練が実施されようとしており、本市においても他人事ではない。配備中止の声をあげるべきと考えるが、いかがか。</p>		市長		

2. 斐川中央工業団地の新規造成は中止し、市民のくらしと福祉の充実を	① 市内工業団地の分譲可能面積に対する分譲率と利用率はそれぞれいくらか。 ② 産業振興策は企業誘致偏重から地元の中小業者支援へと軸足を移すべきと考えるが、いかがか。 ③ 福祉タクシーの対象者切り捨てや介護保険料や上下水道料金の引き上げなど、福祉切り捨てと市民への負担増が相次いで行なわれた。市長は心が痛まないか。 ④ 福祉切り捨ての一方で、製造業などの大規模事業所を見込んだ工業団地の造成に32億円もの税金が投入されようとしている。工業団地の造成は直ちに中止し、市民のくらしと福祉充実の市政へと転換すべきと考えるが、いかがか。	市長	
3. 国民健康保険の改善を求める（保険料引き下げ、資格証・短期証の発行中止、減免制度の改善）	① 本市における国民健康保険の世帯数、被保険者数はそれぞれいくらか。 ② 保険料を滞納している世帯は何世帯か。 ③ 高すぎる保険料の一層の負担軽減を求める。 ④ 「資格証」「短期証」の発行世帯数および人数はそれぞれいくらか。 ⑤ 市民の医療を受ける権利を切り縮める「資格証」「短期証」の発行中止を求める。 ⑥ 国民健康保険法第44条に基づく一部負担金の減免制度を本市において適用した件数は何件か。低迷する地域経済と市民生活の実態に即し、改善を求める。	健康福祉部長	

質問者	8 板垣成二
-----	--------

質問事項	質問内容	答弁を求める者	記事
1. 出雲市の健康福祉政策について	① 保健師、出雲市健康づくり推進員の役割と、現在の体制について ② 独居、高齢者世帯、市民への健康管理（検診、保健指導）、障がい者や児童等への虐待防止など、今後の保健師や、出雲市健康づくり推進員の役割は更に重要になると考えるが、今後どのような体制で取り組もうとされるのか、市長の見解を伺う。	市長	
2. 神戸川の河川環境再生について	昭和29年3月1日付で島根県知事は中国電力に対し、来島ダムの水を使用期限30年で潮発電所の発電用として水利使用を認めた。昭和58年、更に30年の延長が認められ、その許可期限が平成25年3月31日と目前に迫っている。 一方、近年神戸川の水量は減少し、水質も悪化している。来島ダム、志津見ダムではアオコが発生し、志津見ダム直下の神戸川の川底の石は黒く変色し、今年の夏は、立久恵峡周辺でも水中メガネをして川に入っても視界が利かなかったとの報告もある。また、神戸川中流域の佐	市長	

	<p>田町では窪田発電所の取水口から窪田発電所区間と八幡原堰堤から乙立発電所区間は発電所に水を取られる分、更に水量が少なくなっており、佐田支所前は全く水の流れがない時もある。</p> <p>このような現状に対し、神戸川再生推進会議が結成され、来島ダムが建設される前の神戸川を取り戻すことを目標に、署名活動を始めた活動が展開されている。</p> <p>そこで、以下の点について市長の所見を伺う。</p> <p>① 現状認識</p> <p>② 中国電力の水利使用に対する対応並びに、神戸川の河川環境を再生するための今後の対応</p>		
--	--	--	--

質問者	14	松村 豪人
-----	----	-------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
市税などの未収金を速やかに回収し、貴重な財源確保を	<p>① 厳しい財政状況の中、支出削減により、市民には事業の実施など様々な場面で我慢をお願いしている。一方で、歳入の面では、市税などの多額な未収金がある。この現状について</p> <p>ア 未収金の合計を伺う。また、その内訳は、全国や県内自治体と比してどうか。</p> <p>イ 未収、未納の理由は何か。経済的に納付が困難な方の相談はどのように行っているか。</p> <p>ウ 今年度の未収金対策について。収入未済額の縮減の見込みはどうか。</p> <p>エ 未収金対策の、今後の計画</p> <p>② 本市に必要な施策と未収金の関係について</p> <p>ア ひとつの例として子育て支援策が考えられるが、待機児童の解消のための保育所定員拡充、保育環境の充実に取り組んできたにもかかわらず、保育料は多くの未収金がある。この状況についての見解</p> <p>イ 原因と今後の対策</p>	市長	

質問者	3	伊藤 繁 満	
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
出雲未来図（基本構想）と 財政計画（見通し）につい て	<ul style="list-style-type: none"> ① 策定の趣旨及び理念について伺う。 ② 中海、宍道湖、大山圏域との連携強化による対外貿易の推進、国際文化観光都市を目指す 考えはないか伺う。 ③ 行財政改革の推進によるデメリットは何か。合併効果による行政のスリム化とは何を指し ているのか。又、聖域を設けないことを明記しているが戦略プロジェクトを含め、全ての事 業、全ての分野と理解して良いか伺う。 ④ 基本構想と裏付けとなる財政計画はリンクされているか伺う。 ⑤ 消費増税分を参考として財政計画（見通し、H24～H33）立案資料が開示されていな いのはなぜか伺う。 ⑥ 土地利用の基本指針（30頁）の10年後について伺う。 ⑦ 地域まちづくり計画との整合性について伺う。 	市 長	

質問者	22	福代 秀 洋	
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
出雲市の財政状況と計画	<ul style="list-style-type: none"> ① 出雲市の財政状況 現在の出雲市の財政状況と執行部の認識 ② 今後の財政見通し ③ 今後の財政運営 <ul style="list-style-type: none"> ア 具体的な考え方 イ 具体的な手法 	市 長	

質問者	18 板倉一郎		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 出雲市自治基本条例について	<p>出雲市自治基本条例について</p> <p>① 今任期中での条例制定を断念された理由を伺う。</p> <p>② 条例の議会への提案など、今後どのように進めていくのか考えを伺う。</p> <p>③ 他市で、市民、執行部、議会が一体となって議論を重ねるシステムを構築し、条例の提案、可決、施行にいたった事例がある。今後、出雲市も同様の取り組みをしては、どうかと考えるが市長の考えを伺う。</p>	市長	
2. 市政に関する苦情を処理する制度の創設について	<p>市政に関する苦情を処理する制度の創設について</p> <p>① 現在の市政に関する苦情は、どのように処理されているのか伺う。</p> <p>② 現在の苦情の件数および主な内容について伺う。</p> <p>③ 市政に関する苦情を公平かつ中立的な立場で、簡易迅速に処理し、市民のみなさんの権利と利益の保護を図り市政に対する理解と信頼を高めるため、第三者により苦情を処理する制度を創設してはと考えるが市長の考えを伺う。</p>	市長	
3. 肺炎球菌ワクチンほか予防接種の状況について	<p>① 肺炎球菌ワクチン予防接種について</p> <p>ア 高齢者肺炎球菌予防接種事業の目的および概要について伺う。</p> <p>イ 対象人数および現在の接種状況について伺う。</p> <p>ウ 高齢者への周知方法について、特に在宅の高齢者に対して改善する必要があると考えるが、市の考えを伺う。</p> <p>エ 国、県、市それぞれの肺炎による死亡者数および割合について伺う。</p> <p>② インフルエンザ予防接種について</p> <p>ア 対象人数および現在の接種状況について伺う。</p> <p>イ 現在の補助対象は、高齢者となっているが、乳幼児は2回受けることが多く負担が大きいため、2回目については補助対象としてはと考えるが、市の考えを伺う。</p>	健康福祉 部長	

質問者	2 井原 優		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 支所機能の充実について	<p>① 支所は、どのような（市役所から）位置づけになっていますか。</p> <p>② 市民から要望（意見）、地域のまちづくりで、予算、権限は支所（長）にありますか。</p> <p>③ 災害時（緊急避難、環境悪化、危険性など）の支所の体制、対応の権限はありますか。</p> <p>④ テレビ電話の活用方法はありますか。</p>	市長	
2. 福祉医療費助成制度について	<p>島根県の福祉医療費助成制度を2005年以前に戻すように県に働きかけ、市の段階においても制度の維持・拡充を図ること。</p> <p>福祉医療費助成制度とは、重度の身体障がい者1級、2級の方、後期高齢対象者、ひとり親家庭世帯などの方で、各都道府県の助成事業のため、事業内容には、ばらつきがありますが、島根県では、患者さんの医療費負担がなく、2000年までは福祉医療費は無料でしたが、島根県は、2005年8月から1割負担を導入、現在、市では、独自に一般、（入院、外来）非課税世帯者に医療費を助成されています。</p> <p>今後も、県に働きかけをされ、2005年以前に戻すよう、福祉医療費助成制度を維持・拡充を伺います。</p>	市長	
3. 中学校卒業までの医療費無料化を	<p>子どもの医療費無料化は全国の自治体で取り組まれています。</p> <p>全国的に見ると乳幼児のみを対象、通院費のみを対象という都道府県が多数で、中学校卒業まで完全無料化している県では（福島県を除き）群馬県のほかありません。</p> <p>群馬県の中学校卒業までの医療費無料化の取り組みを紹介し、本市において中学校卒業までの医療費を無料にすべきと考えますが所見を伺います。</p>	市長	

質問者	36 珍部全吾	質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. グリーンステップ用地でのメガソーラー計画について	<p>グリーンステップの活用については、国・県・市・地元で協議することが約束されている。</p> <p>① 市長のメガソーラー計画に対する考え</p> <p>② 県に重点要望されたとの事だが、議会・地元との協議は全く無く、不信感があることについて</p> <p>③ 県のメガソーラー予定地にグリーンステップ用地は指定されていないが、このことに対する所感</p> <p>④ 残すところ4か月余りで、中電への申請はできるのか</p> <p>⑤ 市の基本的な考えが今まで示されていないが、このことに対する市長の所感</p>	市長			
2. 宍道邸についての今後の方針	<p>長岡市長の任期中、計画案が示されなかった</p> <p>① 市長の現在の所感</p> <p>② 電気・水道共に止めてあり、全く使える状態ではない。市の無責任さを感じるが。</p> <p>③ 11月4日見学会を開催。百名以上の参加があり、市民の関心は高いが。</p> <p>④ 若槻礼次郎との歴史的価値について</p> <p>⑤ 地元慶人会で管理をしてもよいとのことだが、どうか。</p>	市長			
3. 自治基本条例について	<p>① 自治基本条例を来春の市長選の公約にしないとのことだが市長の所感は</p> <p>② 長年、時間と金を使って今日まで来たが、これについての市長の所感</p>	市長			